

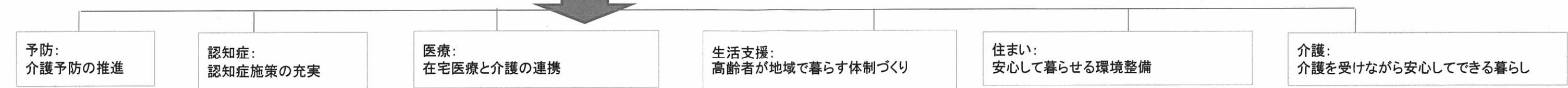
平成29年度 松阪市地域包括ケア推進の内容とスケジュール

資料

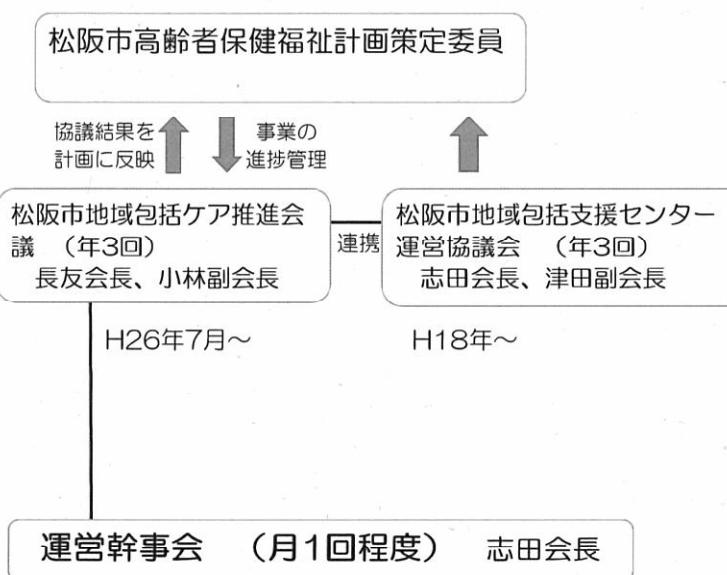


地域医療構想による 医療提供体制の見直しと 病床の機能分化と連携

第6期 介護保険事業計画（計画期間 H27～H29） 基本理念：高齢者がいつまでも、安心して地域で暮らし続けることのできるまち
基本的な考え方：地域包括ケアシステムの構築～互いに認め合い支えあって生活できること・安心して生活できること～



地域包括ケア・松阪地域医療構



第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険計画

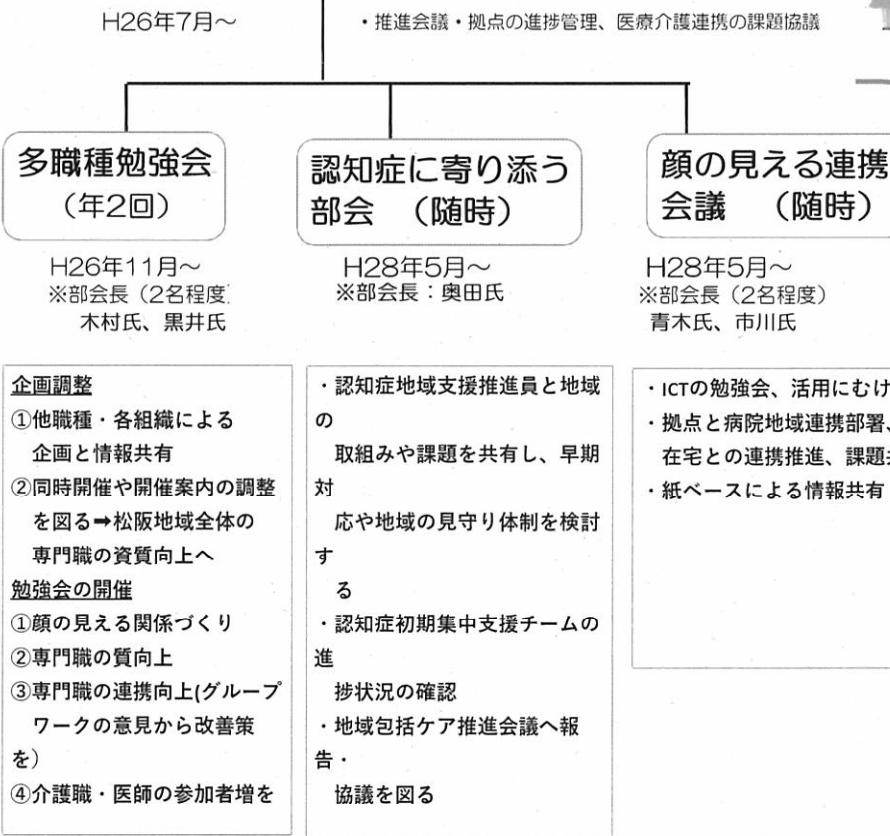
計画期間：平成30年度から3年間
(地域包括ケアシステム構築の目標年度2025年度を視野に入れた計画)

★基本的な考え方

～地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる町をめざして～

★基本的な施策（6つの柱）		★特徴的な施策・取り組み（平成30年度から3年間）
予防	健康づくりと介護予防の推進	★元気高齢者づくりと担い手養成（介護予防の集いの場↑、地域ボランティア活躍）
生活支援	高齢者が地域で暮らす体制づくり	生活支援のための地域の支え合い
認知症	認知症施策の充実	認知症初期集中支援チームの設置、認知症の啓発、地域の見守り
医療	在宅医療と介護の連携	在宅医療・介護連携拠点の設置、医療介護関係者の情報共有支援
住まい	安心して暮らせる環境の整備	高齢者の住まいの確保
介護	介護を受けながら安心してできる暮らし	適切な介護サービス提供と介護者支援

運営幹事会（月1回程度） 志田会長



松阪地域在宅医療・介護連携拠点 平成30年4月開始

8項目	担当	事業項目	★平成30年度の主な取り組み
ア	拠点が主	地域の医療・介護資源の把握	★在宅医療アンケートによる医療資源の整理と未把握の情報収集 ②・③の取組みと一緒に
イ	行政と協働	地域の課題抽出と対応策の検討	地域包括ケア推進会議における協議・検討 地域包括支援センターと連携、運営幹事会で進行管理
ウ	拠点が主	切れ目のない在宅医療・介護の提供体制	在宅医療アンケート結果分析による情報整理・蓄積 情報発信
エ	拠点が主	医療介護関係者の情報共有支援	★ICTの勉強会開催→ ICT活用（参加機関の協力） 紙ベースの情報共有
オ	拠点が主	在宅医療・介護連携に関する相談支援	関係者への相談対応開始、対応マニュアル作成 ★関係者（MSW、包括、ケアマネ、Dr等）との連携
カ	拠点が主	医療介護関係者の研修	多職種勉強会開催、民生委員対象の研修会
キ	行政と協働	地域住民の普及啓発	★市民（地域へ）出張講座（在宅医療の周知） 市民啓発講演会、広報等による情報発信
ク	行政と協働	在宅医療介護連携に関する市町の連携	多気郡3町との連携・調整

松阪市認知症初期集中支援チーム 平成30年4月開始

地域包括支援センターを中心とした地域のとりくみと連携・推進